

2つのみどりの少年団が新たに結成されました！

令和3年4月に、「恵那北中学校緑化少年団」「武並小学校みどりの少年団」が新たに結成され、この度、団員の皆さんへ団旗をお渡ししました。恵那北中学校は、木曾川の笠置峡の畔にある森や川の自然に恵まれた学校で、全校生徒82名が少年団員になりますが、主に1年生が活動の中心になり、リコーの森での森林体験や地域の産物のユズやクリの収穫などにも取り組んでいきたいと張り切っています。

武並小学校は、中央道や中央本線の北側の里山地域に位置し、桜の木や花壇の美しい学校で、5年生35名が団員になります。みどりの少年団結成を契機に森林・林業体験などにも取り組まれる予定で、活動の中で新たな発見や驚きを見つけてほしいと思います。

県内には、67団、約5,000人の小・中学生がみどりの少年団として活動しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止から、活動に制約を受けていると思いますが、団員みんなで力を合わせて活動をやり遂げ、緑を愛する人に育ってほしいと願っています。



恵那北中学校緑化少年団



武並小学校みどりの少年団